第 15 講 【地誌編】東南アジア，南アジア
PART 1 東南アジアの自然環境，社会

Chapter 1　東南アジアの自然環境

目標
東南アジアの地形的な特徴を理解しよう。
東南アジアで，季節風の影響を特に強く受ける地域を知ろう。

1　東南アジアの地形

・東南アジアは，**インドシナ半島**の**大陸部**と**マレー半島**を含む**島嶼部**とに分けられる。ほぼ全域が〔　　　　　　〕に属する。

・インドシナ半島では北から南に向かって多くの**河川**が流れ，**沖積平野**を形成。

・**島嶼部**は複雑な形状の島や，弧状に連なった〔　　　　　　〕が多い。**海溝型地震**の多発地域で，たびたび**津波**の被害も発生している。

地名	説明
〔　　　　　〕川	６か国を流域に含む**国際河川**。 河口には巨大な**三角州（デルタ）**が形成されている。
〔　　　　　　　　　　〕川	**タイ**を流れる河川。流域の**沖積平野**には**水田**が広がる。 雨季の水位上昇とともに茎がのびる，**浮稲栽培**も伝統的に行われる。
ジャワ島	**インドネシア**中央部の島。 〔　　　　〕が拓かれ，**稲作**が行われる。
〔　　　　　　　〕**海峡**	**貿易の要衝**となる海峡。日本への**タンカー**の通り道ともなる。 水深が浅く，座礁など船舶事故が頻発。
スンダ海溝	インド・オーストラリアプレートとユーラシアプレートの境界（**狭まる境界**）で，これに沿って**火山島**が並ぶ。

2　東南アジアの気候

・低緯度地域であり，広くが〔　　　　〕に属する。

・**赤道**周辺の地域は〔　　　　　　　　〕**気候**。年間を通じ**熱帯収束帯**の影響で，**雨が多い**。

→毎日のように午後に〔　　　　　　　　〕と呼ばれる降雨（**対流性降雨**）が生じる。

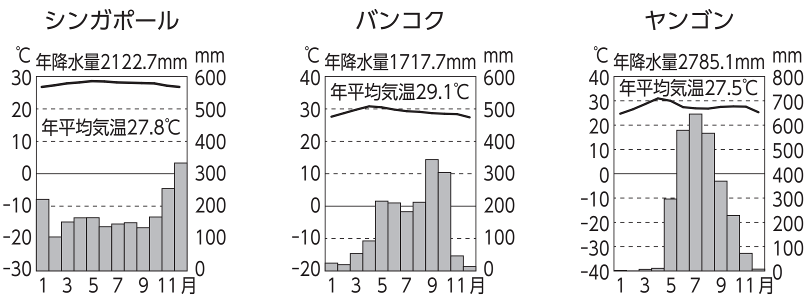
・北緯・南緯 10 ～ 15 度一帯は，〔　　　　　　〕**気候**。

→**季節風**や気圧帯の季節的な移動の影響により，〔　　　　〕と〔　　　　〕が明瞭。

・**インドシナ半島西岸**は，**熱帯モンスーン気候**。

→夏に**インド洋**から湿った南西の〔　　　　　　〕が吹き込み，**地形性降雨**によって特に雨が多くなる。

都市	気候区分	説明
シンガポール	Af	赤道に近く，一年中熱帯収束帯の影響で多雨。
バンコク	Aw	季節風の影響で，**雨季**と**乾季**が明瞭である。
ヤンゴン	Am	季節風の影響で，夏に特に多雨となる。



（雨温図は全て，『理科年表』により作成）

まとめ

ほぼ全域が変動帯。島嶼部には火山島が多く，海溝型地震の際には津波の被害を受けることも。

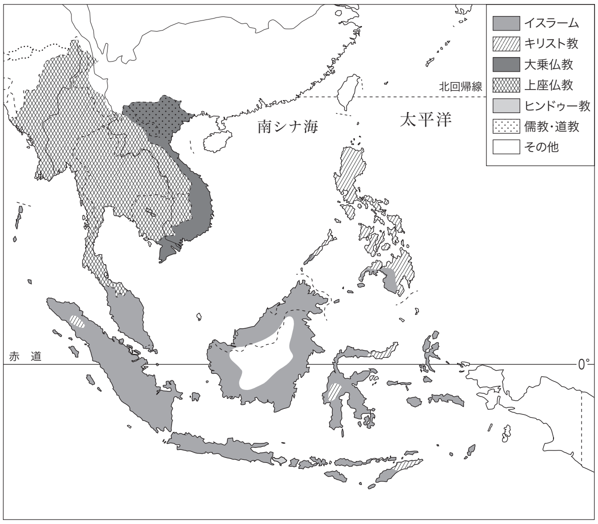
インドシナ半島西岸。インド洋からの季節風により，地形性降雨が発生。

Chapter 2　東南アジアの社会

目標
東南アジアのおおまかな宗教分布を理解しよう。
マレーシアとシンガポールの言語政策の違いを理解しよう。

1　東南アジアの宗教

宗教	説明
ヒンドゥー教	・現在〔　　　　〕島では土着の宗教と結びつき，信者が多い。 ・特に大陸部では古い時代には広まったが，新しい宗教に置き換わり，現在の信者数は多くはない。
仏教	・**タイ**や**ミャンマー**などには**海路**で〔　　　　〕**仏教**が，**ベトナム**などには**陸路**で〔　　　　〕**仏教**が伝播した。
イスラーム	・14～15世紀頃，**アラブ商人**との交易により**島嶼部**を中心に広まった。 ・世界で最もムスリムの数が多い国は〔　　　　　　　　〕である。
キリスト教（カトリック）	・16世紀以降，**スペイン**・**ポルトガル**が植民地に宣教師を派遣し伝播。 ・**スペイン**植民地だったフィリピンや，ポルトガル植民地だった〔　　　　　　　　〕では独立後の現在もカトリックの信者数が多い。



東南アジアの宗教

上座仏教の寺院（タイ）

2　東南アジアの言語

・東南アジアで伝統的に使用されているのは，**シナ・チベット系**や**オーストロネシア系**の言語。

→植民地支配の影響で**フィリピン**や**東ティモール**は，〔　　　　　　　　〕の言語を公用語としている。

→**インドネシア**では旧宗主国の言語である〔　　　　　　　　〕**語**は公用語とせず，〔　　　　　　　　　　　　〕**語**を公用語に設定することで，国家の統一を図っている。

・**マレーシア**と**シンガポール**は，かつて連邦国家を形成していたが，政策の違いにより分離。

→マレー系住民優遇政策を推進する**マレーシア**は**マレー語**を公用語に，**シンガポール**は〔　　　　〕や**中国語**をはじめ**4言語**を公用語にしている。

国	旧宗主国	公用語
フィリピン	**スペイン** **のちにアメリカ合衆国**	フィリピノ語 英語
ベトナム	フランス	ベトナム語
ラオス		ラオス語
カンボジア		カンボジア語
タイ	**独立を維持**	タイ語
ミャンマー	イギリス	ミャンマー語
シンガポール		マレー語　**英語**　**中国語**　タミル語
マレーシア		マレー語
ブルネイ		マレー語
インドネシア	**オランダ**	インドネシア語
東ティモール	ポルトガル	テトゥン語 **ポルトガル語**

まとめ

大陸部は仏教，島嶼部はイスラーム。フィリピン・東ティモールはカトリック。
マレーシアはマレー系中心の国づくりが進められ，公用語はマレー語のみ。
シンガポールは英語や中国語など４つの言語を公用語としている。

第15講　PART 1　確認問題

1 東南アジアの地形について述べた以下の文のうち，**正しくないもの**はどれか。

① 東南アジアは，広く安定地域に属する。
② インドシナ半島では，北から南に流れる多くの河川によって，沖積平野が形成される。
③ 東南アジアの島嶼部は，複雑な形状の島や弧状に連なった火山島が多い。
④ ジャワ島では，斜面を利用し，棚田が拓かれる。

2 ６か国を流域に含み，国際河川に指定されている東南アジア最長の河川はどれか。

① エーヤワディー川　② チャオプラヤ川
③ ホン川　④ メコン川

3 東南アジアの気候について述べた以下の文のうち，**正しくないもの**はどれか。

① 赤道周辺の地域は，年間を通じて熱帯収束帯の影響が強く雨が多い。
② インドシナ半島の東部は，亜熱帯高圧帯の影響で乾燥地域となる。
③ 北緯・南緯 10 ～ 15 度一帯は，雨季と乾季の明瞭なサバナ気候となる。
④ インドシナ半島西岸では，夏にインド洋から湿った南西の季節風が吹き込む。

4 サバナ気候に属する都市はどこか。

① クアラルンプール　② シンガポール
③ バンコク　④ ヤンゴン

5 東南アジア諸国とその主要宗教の組み合わせとして，**正しくないもの**はどれか。

① インドネシア：イスラーム　② タイ：上座仏教
③ 東ティモール：キリスト教　④ フィリピン：ヒンドゥー教

6 現在，世界で最もムスリムの人口が多い国はどこか。

① フィリピン　② タイ
③ インドネシア　④ ベトナム

7 東南アジア諸国とその旧宗主国の組み合わせとして，**正しくないもの**はどれか。

① インドネシア：スペイン　② フィリピン：アメリカ合衆国
③ ベトナム：フランス　④ ミャンマー：イギリス

8 英語や中国語をはじめ，４言語を公用語としている国はどこか。

① インドネシア　② シンガポール
③ マレーシア　④ フィリピン

第 15 講　PART 1　確認問題 解答

1 解答：①　東南アジアは，ほぼ全域が**変動帯**に属している。

2 解答：④　東南アジア最長の河川である**メコン川**は，チベット高原に水源を持ち，南シナ海に注ぐ。その流域には，中国，ラオス，ミャンマー，タイ，カンボジア，ベトナムが含まれる。

3 解答：②　インドシナ半島は広い地域が**熱帯**に属し，降水量が多い。

4 解答：③　**バンコク**は，雨季と乾季が明瞭な**サバナ気候**を示す。季節風の影響で夏は雨季となり，亜熱帯高圧帯が低緯度側に移動することで冬は乾季となる。

5 解答：④　**フィリピン**は**カトリック教徒**が人口の約 9 割を占める。その理由は，旧宗主国のスペインが，フィリピンを統治していた時代にカトリックを布教したからである。

6 解答：③　**インドネシア**は人口 2 億 7,300 万人のうち，約 9 割が**イスラーム**を信仰している。

7 解答：①　**インドネシア**の旧宗主国は**オランダ**である。インドネシアは 1945 年に独立した。

8 解答：②　**シンガポール**の公用語は，中国語，英語，マレー語，タミル語の **4 つ**である。